

石巻市NPO支援オフィス通信

月刊

N PO N PO
んぽん舗

平成23年10月号 第98号 毎月10日発行

発行日 2011年10月10日

発行 石巻市NPO支援オフィス

〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63

TEL/FAX 0225-23-3641

E-mail nposhien@pluto.plala.or.jp

URL http://www.ishinomaki-npo.jp/

石巻市で活動する団体の皆様の今

現在、団体の皆様へ、震災後の活動の状況などを聞き取り調査に伺っています。活動拠点・メンバーの被災状況により、活動が難しい団体さんが多いのが現状です。そんな状況の中でも、支援者や協同者と一緒に、少しずつ進んでいこうという、前向きな気持ちを持っている団体さんが多くいらっしゃいます。

●水と緑の環境フォーラム・ものう

震災後は、会員それぞれ自分の持ち場でとても忙しく(市役所職員、消防団員などの会員が多数)会として活動できない状況でした。夏の行事(北上川イカダ下り体験)の開催は難しいと判断し、開催を見送りました。11月には秋の行事(川ガニを食べながら北上川を語る会)の開催が決定しています。今年の活動はこの行事で終了となります。来年はいろんな活動ができるよう、いろいろ計画を立てていこうと思います。これからも、子供達に川遊び体験をさせたり、船旅などのイベントを開催していきたいです。他のグループとも連携し、川に関する活動を続けていきたいと思っています。

●NPO法人びほろ

活動場所の女川町が大きな被害を受け、活動が停滞しています。被災し、地元を離れた会員も多く、連絡を取るのも難しい状況です。事務所は2Fにあり、津波は免れましたが、満潮時は駐車場が冠水してしまうなど、大変な状態が続いています。事務所移転も考えています。運営施設のビホロ会館は大きな被害を受け、壊滅。大切な施設を失ってしまいました。本当に大変な状況ですが、また今までの活動(海岸清掃、草刈り、漁業支援に関する調査等)ができるように、会員に徐々に声掛けをし、町民と相談しながら、女川町の復興に少しでも協力していけたらと思います。

●NPO法人障害児と共に歩む会

運営施設「つながりの家」が大きな被害を受け、活動拠点を失ってしまい、なかなか動き出せない状態でした。被災地障害者支援センターさんのご協力で、最近ようやくこれらに向けて動き出すことができました。活動場所についてもご相談に乗って下さって、本当に助けて頂いています。ゼロからのスタートとなりますが、支援して下さる方達のお力を借りながら、少しずつ進んでいきたいです。

●NPO法人めくもい

高齢者の方の家事のお手伝い、外出の付き添いなど、生活のサポートを行っています。事務所は無事でしたが、自宅が被災したり、それぞれ家庭の事情で働けないスタッフが多い為、現在は動けるスタッフ少数で活動を続けています。利用者さんも大幅に減りました。遠くへ引っ越したり、仮設住宅へ移った方など、地域から離れてしまった方が多いです。これからも、利用して下さる方がいる限りは続けていきたいと思っています。

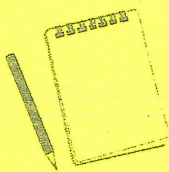
ご紹介した団体さんの他にも、市内で活動されている団体さんをお伺いさせて頂いています。皆様、いろいろとお話を聞かせて下さってありがとうございます。ご協力に感謝しております。

インフォメーション

～新しい登録団体のご紹介～

オフィス登録番号103

石巻アーカイブスプロジェクト



○設立目的

3.11東日本大震災の被災者の声を集め、記録し、後世に伝えるとともに、被災地の現状を広く語り伝えることを目的とする

○具体的な活動内容

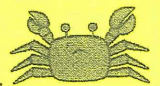
被災者を取材し、その体験談を録音・編集し、ラジオ放送やインターネット放送で広く伝えるとともにデータ資料としてまとめ、必要とするしかるべき機関へ提供していく等

～イベント開催のご案内～

オフィス登録番号99

水と緑のフォーラム・ものう

第14回「川ガニを食べながら北上川を語る会」



「川ガニ」や「桃生の新そば」を味わいながら、参加者皆で楽しく歓談します。講演もあります。お気軽にご参加下さい。

○日時:11月4日(金)午後6:00～8:30(受付5:30)

○場所:石巻市桃生町牛田館前「永井いさいき交流センター」

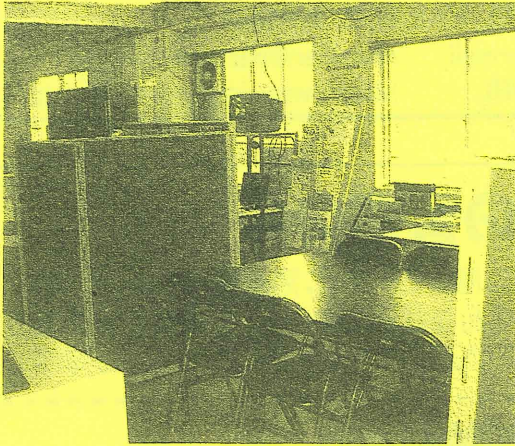
○講演:「ふるさとの野鳥」南三陸ワシタカ研究会 大森国弘氏

○会費:3,000円 ※定員は先着60名になり次第締め切り

○申込方法:10月29日(土)までに団体名・住所・氏名・電話番号を記入の上、FAXでお申込み下さい。(FAX:0225-76-1083)

お問合せ:白石定利(TEL:080-1800-8268)

NPO支援オフィスの会議スペースを利用しませんか!!



被災で使用できない場所が多い今、オフィスの会議室や交流サロンを使用される方が増えています。
2階の会議室は、前日の午前中までご予約いただければ、10時から21時までの時間内、20名くらいまでの会議や打ち合わせにご利用いただけます（登録団体に限る）

※登録は、石巻市内で活動する非営利の団体で、町内会等の自治体や本拠地が市外でもできます。

また、1階の交流スペースは、使用中でなければ、予約なしでどなたでも利用いただけ、参考図書や団体情報なども閲覧できます。現在はパーティションで5、6人の打ち合わせに使いやすいように仕切りをつけていますが、外すこともできます。パソコンやコピー機なども使用できます（一部有料）詳しくは、お気軽にスタッフにお尋ねください。

市役所からのお知らせ

女性のための面接相談

イライラがひどい、何もする気になれない、突然涙が出て止まらなくなる、人に会いたくない、悲観的なことばかり考え生きる気力が湧いてこない、家族の中で口論が絶えない、夫婦関係が上手くいかない、夫の暴力、アルコール依存など、一人で抱え込まないでぜひご相談ください

- 相談日：毎月第1、第3水曜日 11:00~17:00
- 相談場所：石巻市役所 2階 相談室
- 担当：田口京子(ウイメンズ・カウンセリングいずみ)
- その他：無料、要予約
- 予約受付：石巻市企画部市民協働推進課
TEL 0225-95-1111(内線4236)

NPO取材日記

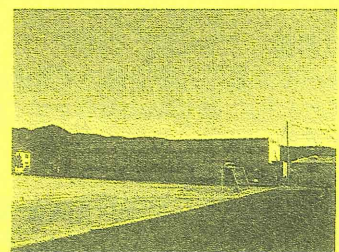
石巻を考える女性の会 共催 (千金堂 主催) 復興と共に築こう!安全・安心な街 -あなたの目と防犯意識が家族と街を守ります。

10月1日(土)石巻グランドホテルで、防犯セミナーが開催されました。講師はNPO日本防災学校学長の梅本正行氏で、実際の検証や被害者のお話の映像を見ながら、講和を聞きました。
被災後、多くのボランティアの方々が石巻に来てくれているけれど、悪い人もまぎれてくるので、家の戸締りは必ず行うこと(チェーン必須)夜に真っ暗になる死角にはセンサーライトを取り付ける。不審な車両が止まっていたら注意する(中が見えにくい他府県ナンバー車)電話は、近くの交番に直接かけるよりも、110番にかけること(110番にかけると、連絡を受けた警察は必ずそこへ行かなくてはいけないから)夜に出かける時は、出かけていると思われぬように、見える部屋の電気をつけておくか、車の代わりに自転車を置いておく等。かなり勉強になりました。



編集後記

以前、イベントの際に支援物資として使い切りカメラをたくさん頂きました。ぜひ学校でご活用して頂ければと思い、お声掛けし、ご希望のあった学校へお届けに行きました。震災により大きな被害を受け、校舎が使えなくなってしまった為、他校の校舎内へ移転されている学校が多いです。校庭に仮設校舎が建設されている光景も多く見られ、改めて被害の大きさを感じました。各学校の先生方、カメラを喜んで受け取って下さいました。どうぞご活用下さい。



校庭に建設された仮設校舎